

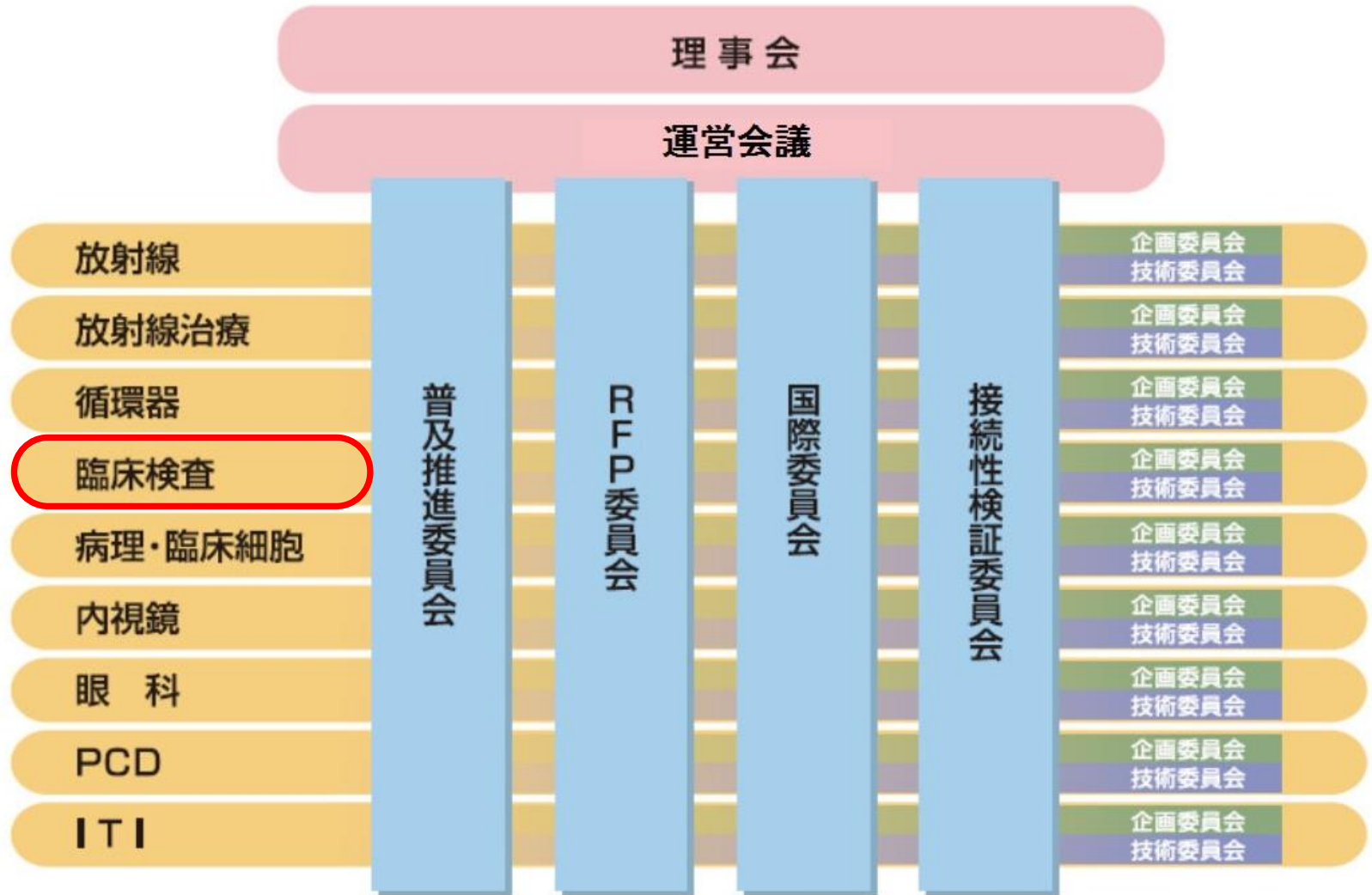
**IHE**  
JAPAN

Integrating  
the Healthcare  
Enterprise

# (4) コネクタソンで行われる 臨床検査業務シナリオ

日本IHE協会 臨床検査委員会  
石井 尚実

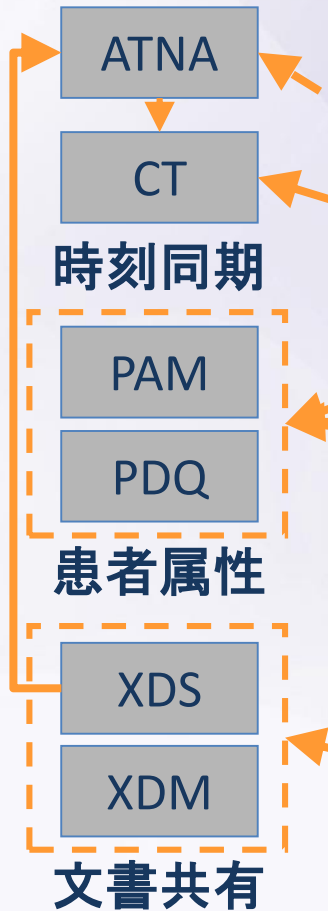
## 「IHE-J臨床検査」は 検体検査を扱っています



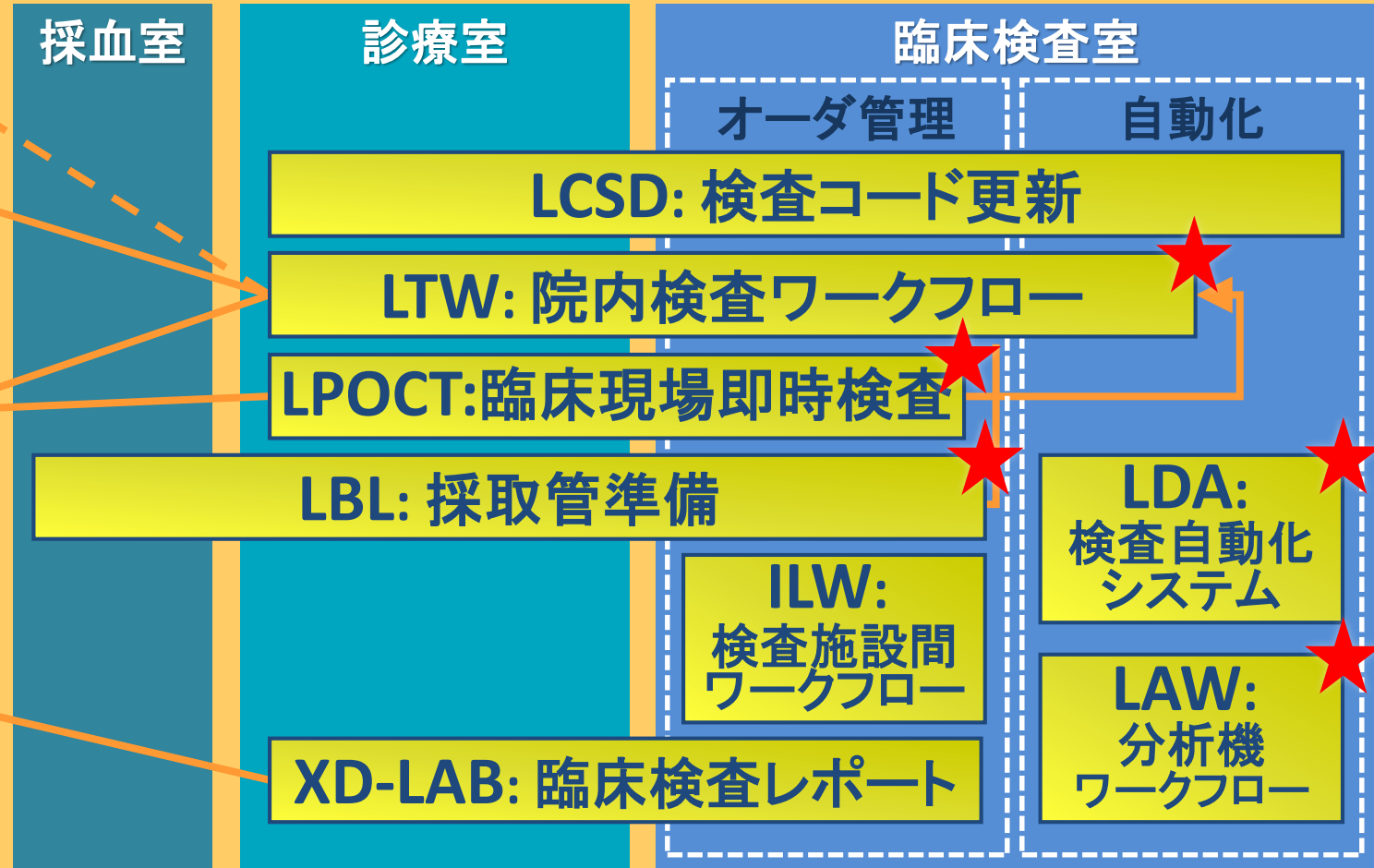
※上記各委員会に加えて、PDI制度検討委員会もIHEの主要な活動を担っています。

# 臨床検査のIHEプロフィール

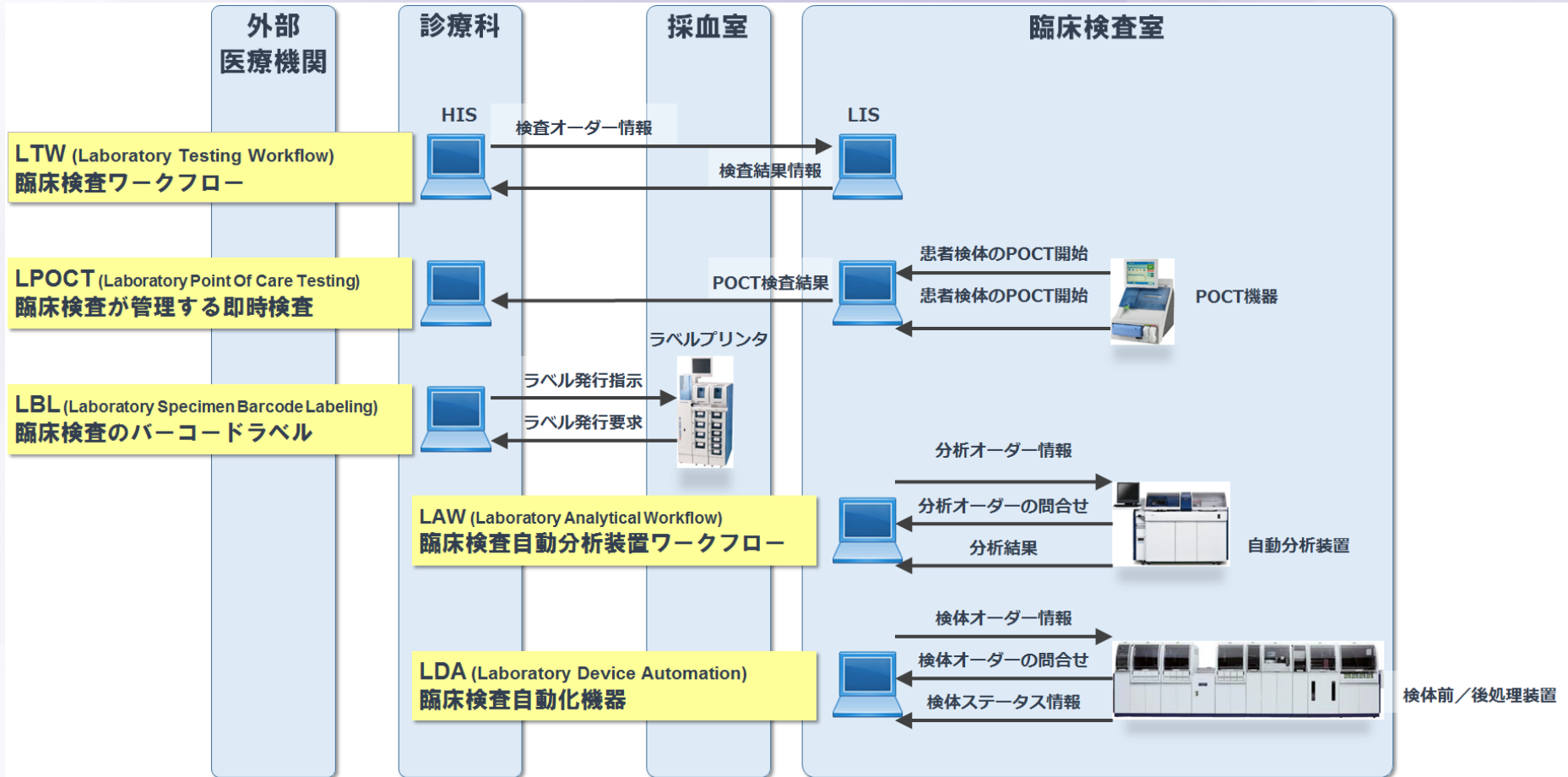
## ITIプロフィール



## 臨床検査プロフィール



# 臨床検査のIHEプロファイル



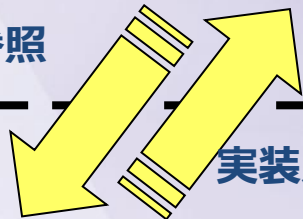
# IHE臨床検査で使用する 標準規格

- **データ交換メッセージ**  
**HL7 Ver2.5**  
**JAHIS臨床検査データ交換規約Ver4.0C**  
**HL7 Ver3.0**  
**XD-LAB, LPOCTの一部**
- **検査項目コード**  
**JLAC10（臨床検査項目分類コード）**  
**日本臨床検査医学会が制定した臨床検査コード**
- **臨床検査項目標準マスタ運用協議会が、JLAC10を  
見直し、JLAC11として検討中**

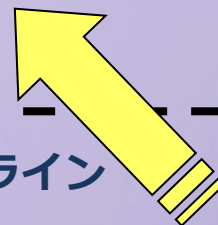
# 臨床検査テクニカルフレームワークと標準規格の関係

**I H E - 臨床検査技術文書  
(テクニカルフレームワーク)**

規約参照



実装ガイドライン 実装ガイドライン



**J A H I S 臨床検査データ交換規約  
Ver. 4.0C**

**臨床検査項目分類コード  
『JLAC10』**

または

**MEDIS標準マスタ**

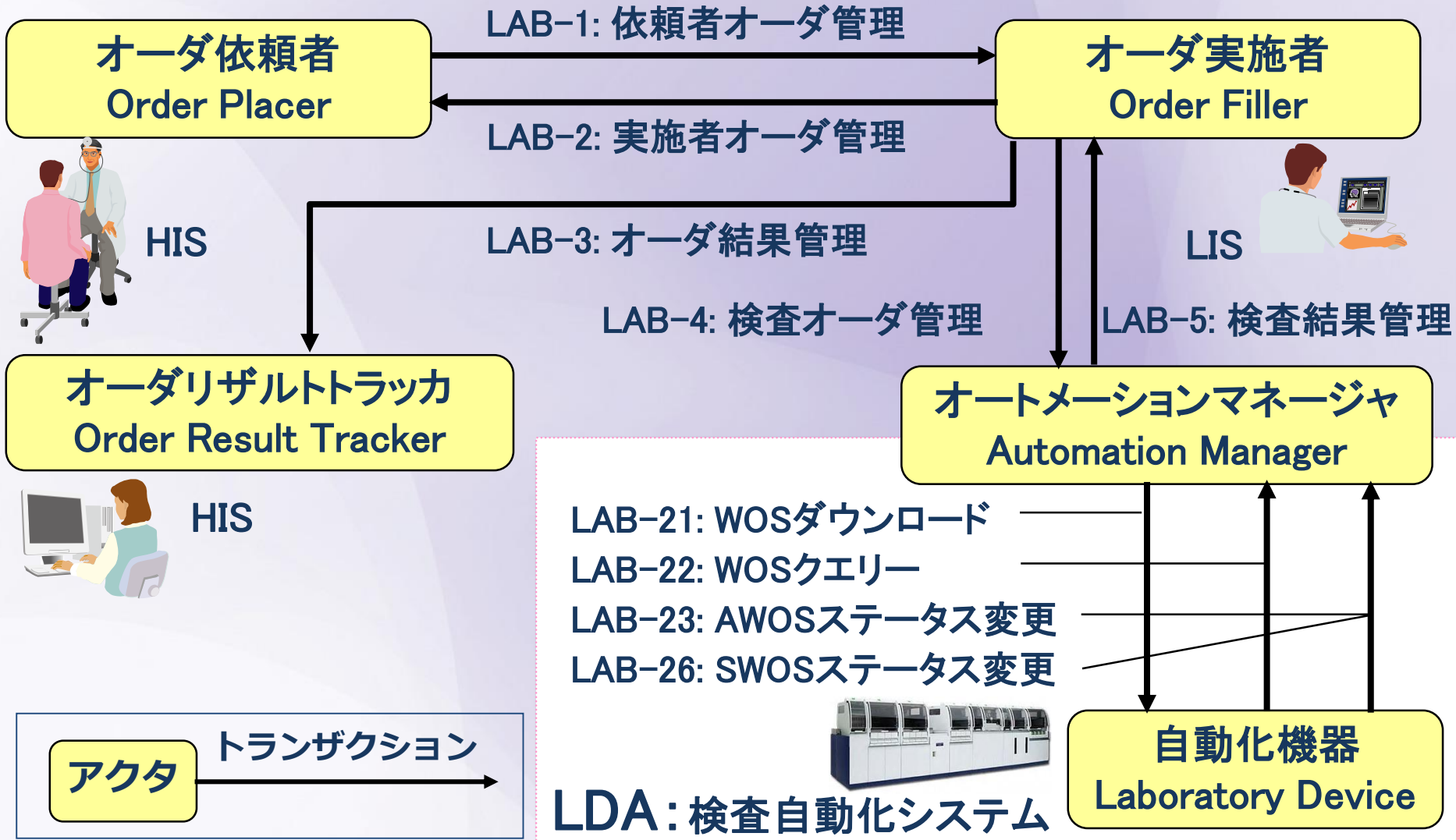
国内適応

**HL7 Ver. 2.5**

**データ交換規約**

**標準マスタ**

# LTWとLDA アクタとトランザクション





# LDA（検査自動化システム） の拡張 LAW

## LAW（Laboratory Analytical Workflow）への展開

- IICC \* のメンバーがIHE臨床検査に参加
- IICCがワークフローの追加を提案。  
2010年10月シカゴ国際会議にて審議、合意されLAWとして実装試用版が発行済み。
- LDAは未だ実装実績がないが、IICCの参加により、世界的に実装が進む可能性がある。
- 日本の分析機メーカーにもIHEへの参加を呼び掛けている。

\* IICC（The IVD Industry Connectivity Consortium）

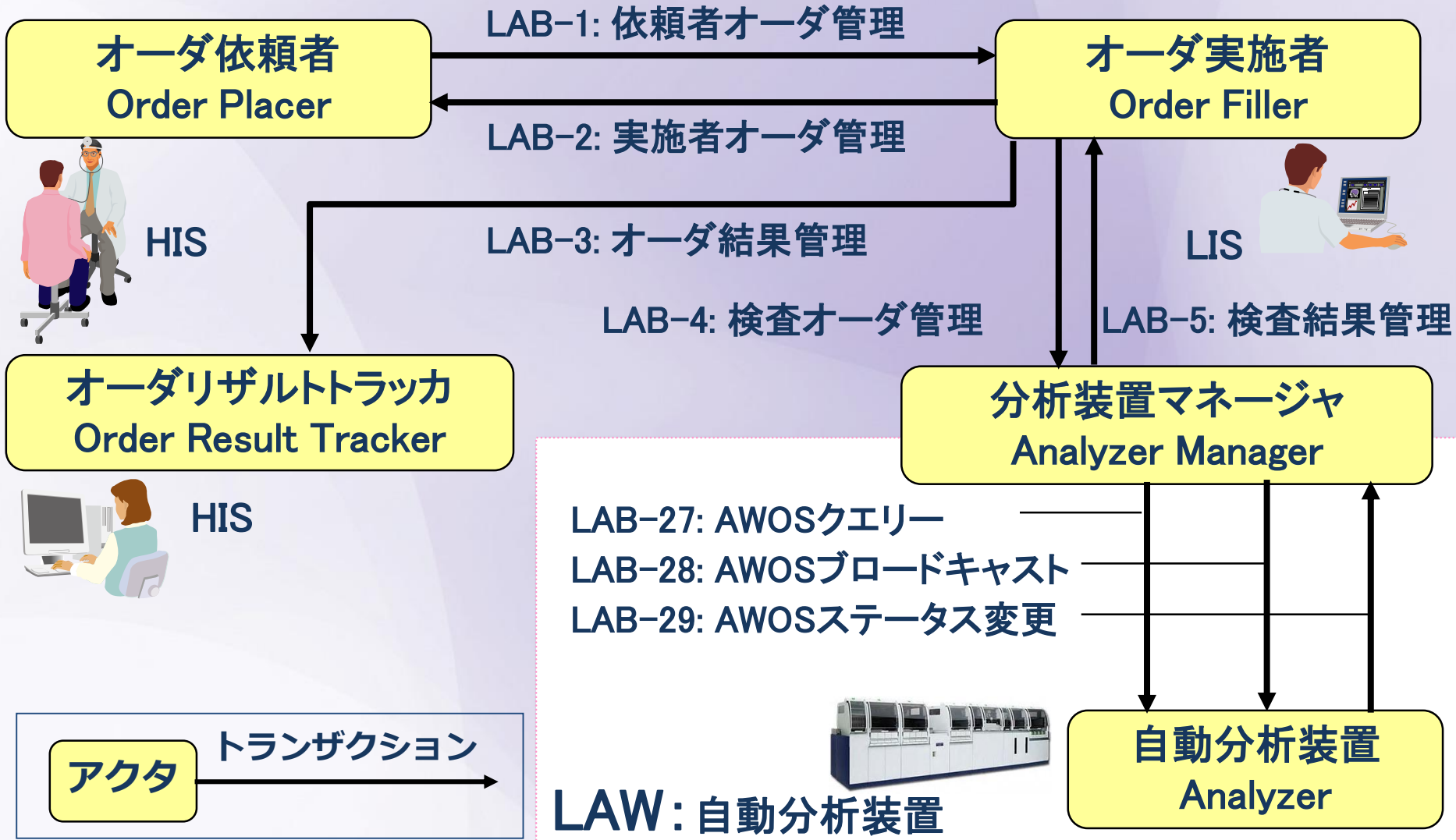
体外診断装置とソフトウェアベンダのグループ。次世代の装置の接続性について規定するための作業をしている。ヨーロッパと北米の主な体外診断装置のメーカーが参加。

主な参加メーカー：

アボット、ベックマン・コールター、BD、バイオメリュー、オーソ、ロシュ、シーメンス



# LTWとLAW アクタとトランザクション



# LPOCTの アクタとトランザクション

**POCT検査結果管理**  
Point Of Care Data Manager

役割：POCRGから結果を受信し中央管理する。結果の技術的  
検証を行いOFへ転送する。POCRGの精度管理を監督。  
実体：POCTデータ管理システムなど

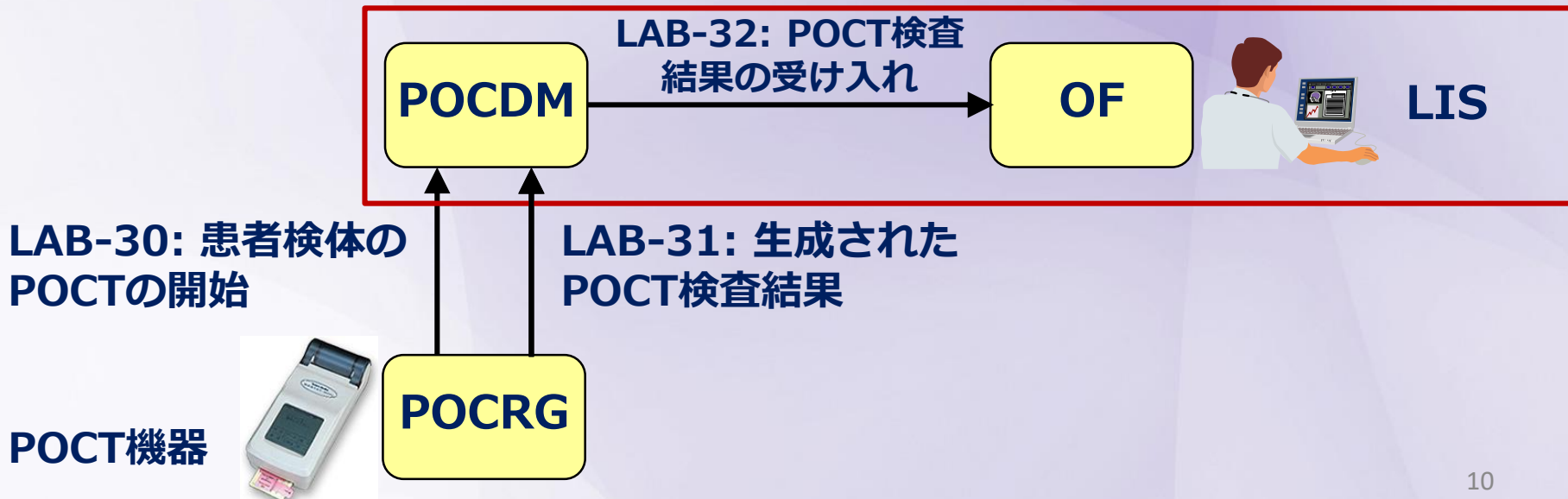
**POCT検査結果生成**  
Point Of Care Result Generator

役割：検体を測定し自動的または手入力、計算などにより結果を  
生成する。生成した結果やQCデータをPOCDMへ送信。  
実体：POCT機器など

**オーダー実施者**  
Order Filler

役割：(追加定義)POCDMから結果を受信し、オーダーと照合する。  
POCT検査結果について臨床的検証を実施する。  
実体：LIS

## コネクタソン実施範囲



# LBLの アクタとトランザクション

**ラベル発行指示**  
Label Information Provider

役割:ラベル情報送信  
実体: HISまたはLIS

**ラベル発行**  
Label Broker

役割:検体ラベル発行  
実体:採血管準備装置

LAB-61: ラベル発行指示



LAB-62: ラベル発行要求



# 実施するプロフィール

- LTW (院内検査ワークフロー)
- LTW (細菌検査)...シナリオが異なるため分離
- LDA (検査自動化システム)
- LAW (分析機ワークフロー)
- LBL (採取管準備)
- LPOCT (臨床現場即時検査)



# コネクタソンの風景



# コネクタソン2018 臨床検査 結果

部門 統合プロフィール	臨床検査													
	LAW		LBL	LDA		LPOCT		LTW		LTW-MB				
アクタ (オプション)	Analyzer	Analyzer Manager	Label Broker	Label Information Provider	Automation Manager	Pre Post Processor	Order Filler	Point of Care Data Manager	Order Filler	Order Placer	Order Result Trucker	Order Filler	Order Placer	Order Result Trucker
参加ベンダ														
アイテック阪急阪神 (株)		●		●	●		●		●					
キヤノンメディカルシステムズ (株)	●			●						●	●			
(株) システムインフロンティア				●					●			●		
(株) ソフトウェア・サービス				●						●	●		●	●
(株) テクノメディカ			●				●							
(株) テクノラボ		●		●	●		●		●					
日本光電工業 (株)	●													
日本電気 (株)				●						●	●			
(株) 日立ハイテクノロジーズ	●					●								
富士通 (株)		●		●	●				●	●	●	●		
ベックマン・コールター (株)				●			●		●					

## 臨床検査

参加メーカー：11社

実施プロフィール：

LAW

LBL

LDA

LPOCT

LTW

LTW-MB

**IHE(国際)臨床検査ドメインと病理ドメインは、  
2016年1月より、「PaLM」(Pathology and Laboratory  
Medicine)として統合され活動しています。**

**国際会議：日本、アメリカ、ヨーロッパの持ち回りで  
年2回開催しています。**

**2019年度は日本で開催されました。**



# IHE PaLM国際会議



## 主な議題

- Digital Pathology Workflow
- Specimen Event Tracking (SET)
- PaLM deployment activities around the World
- Laboratory Clinical Communication
- PaLM TF 10.0
- Transfusion Medicine Administration

5月27日～29日JAHIS(保健医療福祉情報システム工業会)で開催されました。  
海外からの参加者を含め3日間で30数名が参加しました。

The logo for IHE JAPAN. It features the letters 'IHE' in a large, bold, dark blue font. Below 'IHE' is the word 'JAPAN' in a smaller, dark blue font. A vertical line is positioned to the right of the 'IHE' text.

**IHE**  
JAPAN

Integrating  
the Healthcare  
Enterprise

ご清聴ありがとうございました。

ご質問があれば承ります。